

広島市で自然災害をテーマにした 中小企業向けリスク対策セミナーを開催

日本損害保険協会中国・四国支部(委員長：藤中 麻里子・損害保険ジャパン株式会社 執行役員)は、2026 年 8 月 7 日(金)に「中小企業向けリスク対策セミナー」を対面とオンラインのハイブリッド形式で開催し、約 110 人が参加しました。

最初に、当協会中国・四国支部・藤中 麻里子 委員長(損害保険ジャパン株式会社 執行役員)から、「中小企業は、様々なリスクに晒されており、リスクに対する備えが必要となっています。本日のセミナーが、リスク対策の必要性をより一層ご認識いただき、少しでも実効性のある自然災害への備えに繋がることを願っています」と開会挨拶がありました。

その後、危機管理アドバイザーの野村 功次郎 氏から、自然災害の準備として経営者が押さえておくべきポイントについて、講演がありました。次いで、中国経済産業局産業局産業部中小企業課の原田 万智氏から、「リスクファイナンス判断シート」を活用したリスク把握とジギョケイについて講演がありました。最後に、当支部の美濃主任から、当協会が実施した「中小企業のリスクに対する意識・対策実態調査」の概要について、講演がありました。

講演後は、中小企業の支援機関による施策を紹介した後、広島県損害保険代理業協会 近藤 展弘 会長から閉会挨拶があり、セミナーを終えました。

受講者からは「災害の発生を予測し、対応策を事前に準備しておく必要性を感じた」「企業のリスク洗い出しにリスクファイナンス判断シートは有効である」「保険の見直しの重要性を認識した」などの感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、広島県損害保険代理業協会や行政機関等と連携して、中小企業を取り巻くリスクに備える取組みを推進してまいります。

【セミナー概要】

第 1 部「現場体験から語る本当に使える災害対策とは ～経営者としての心構えと事前準備～」

(講師) 危機管理アドバイザー 野村 功次郎 氏

災害・救急・防災等の現場で培った技術・知識や独自のノウハウをもとに、自然災害への事前準備として経営者が押さえるべき未来を見据えた先手の対策の必要性について解説。

第 2 部「『リスクファイナンス判断シート』によるリスク把握とジギョケイ」

(講師) 中国経済産業局 産業部 中小企業課 原田 万智 氏

「リスクファイナンス判断シート」を活用した自社のリスク把握や、事業継続力強化計画(ジギョケイ)の策定と見直しへの連携について解説。

第 3 部「中小企業のリスクに対する意識・対策実態調査」

(講師) 日本損害保険協会 中国・四国支部 主任 美濃 ゆりあ

中小企業の経営者を対象とした意識調査から事業活動を取り巻くリスク認識や対策実態を紹介し、リスク対策の考え方について解説。

第 4 部「主催者関連団体からのお知らせ」

事務局から中国経済産業局、中小企業基盤整備機構および広島県商工労働局の各種支援制度等を紹介。



藤中委員長の開会挨拶



野村氏の講演



原田氏の講演



美濃主任の講演



会場参加者の様子



近藤会長の閉会挨拶